

学習計画	教科名	国 語	学年	2年
------	-----	-----	----	----

1. 年間の学習計画（途中で変更の場合もあります）

	月	学 習 内 容	学習のねらい
前 期	4	1. 詩	・比喩的な表現が表しているものを考えながら、詩に込められた作者の感動を読み取る。
		2. 小説	・登場人物の設定の仕方や言動の意味などについて考え、作品を理解する。
	5	3. 説明文	・説明の仕方に着目しながら読み、筆者の考えを捉える。
		4. 文法	・活用のない自立語のはたらきを理解する。
	6	5. 作文	・社会生活から題材を選び、書く。
		6. スピーチ	・構成を組み立てて話す。
	7	7. 説明文	・筆者の述べる事実と主張の関係を捉える。
		8. 小説	・作品の構成や展開、表現の効果について考えを深める。
	9	9. 漢字語句	・漢字についての理解を深める。
		10. 古文	・登場人物の言動や心情について考え、作品の理解を深める。
後 期	10	11. 古文	・古人のものの見方や考え方に対して、自分の考えをもつ。
	11	12. 漢文	・文章の特徴を生かしながら音読したり暗唱したりして、漢文の表現に慣れる。
		13. 文法	・活用のない自立語のはたらきを理解する。
	12	14. 書き初め	・行書体に慣れ、調和のとれた文字を習得する。
		15. 評論	・筆者の主張と具体的な事例との関係を捉える。
	1	16. 短歌	・情景や心情を掘り起こし、声に出して短歌を詠む。
		17. 説明文	・富士山の恵みについて、筆者の考えを捉え、自分の考えをまとめる。
	2	18. 漢字語句	・漢字についての理解を深める。
		19. 文法	・付属語のはたらきを理解する。
	3	20. 小説	・登場人物や語り手のものの見方や考え方について理解し、自分の考えを深める。

2. 評価の観点と主な評価方法

評 価 の 観 点	主 な 評 価 物
知識・技能	・定期テスト ・小テスト（漢字や文法） ・授業内における知識・技能など。
思考・判断・表現	・定期テスト ・スピーチ ・授業内における思考・判断・表現など。
主体的に学習に取り組む態度	・授業への取り組み（考えの深まりなど。） ・課題に対する姿勢など。

3. 家庭学習の方法

- ・授業のあった日に復習する習慣をつけ、宿題を忘れずにやってください。
- ・家庭学習ノートを活用し、漢字や文法などのワークの問題をくり返し解くことがとても効果的です。

※年間予定は一部変更になることもあります。